



“地域のことは地域で考えよう”

〒900-0013 那覇市牧志1丁目3番45号、3階 電話 (098) 869-8711

各位

2024年4月30日

株式会社 おきぎん経済研究所

おきぎん県内景況・速報（2024年3月分）

◎ 県内景況は、回復している。

☆ 個人消費：スーパー売上高は全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回る。

百貨店売上高は前年同月を上回る。

新車販売台数は前年同月を下回る。

中古車販売台数は前年同月を上回る。

☆ 建設関連：公共工事請負金額は前年同月を下回る。

生コン、セメントはともに前年同月を下回る。

☆ 観光関連：入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も上回る。

ホテル稼働率はシティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、

リゾートホテルは下回る。ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊

収入(推計値)は下回る。

☆ 企業倒産：件数、負債総額はともに前年同月を下回る。

※ お気づきの点、不明な点などがございましたら、下記までご連絡ください。

[担当]：新垣、中江、小嶺 [連絡先] 電話：098-869-8711 ファクシミリ：098-869-2200

現場主義とお客さまからの信頼

おきぎん県内景況・速報 (2024年3月分)

◎2024年3月 おきぎん「カトリア」景況図



概況：県内景況は、回復している。

3月の県内景況は、個人消費関連では、スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回りました。百貨店売上高は、前年同月を上回りました。耐久消費財である新車販売台数は、前年同月を下回りました。中古車販売台数は、前年同月を上回りました。

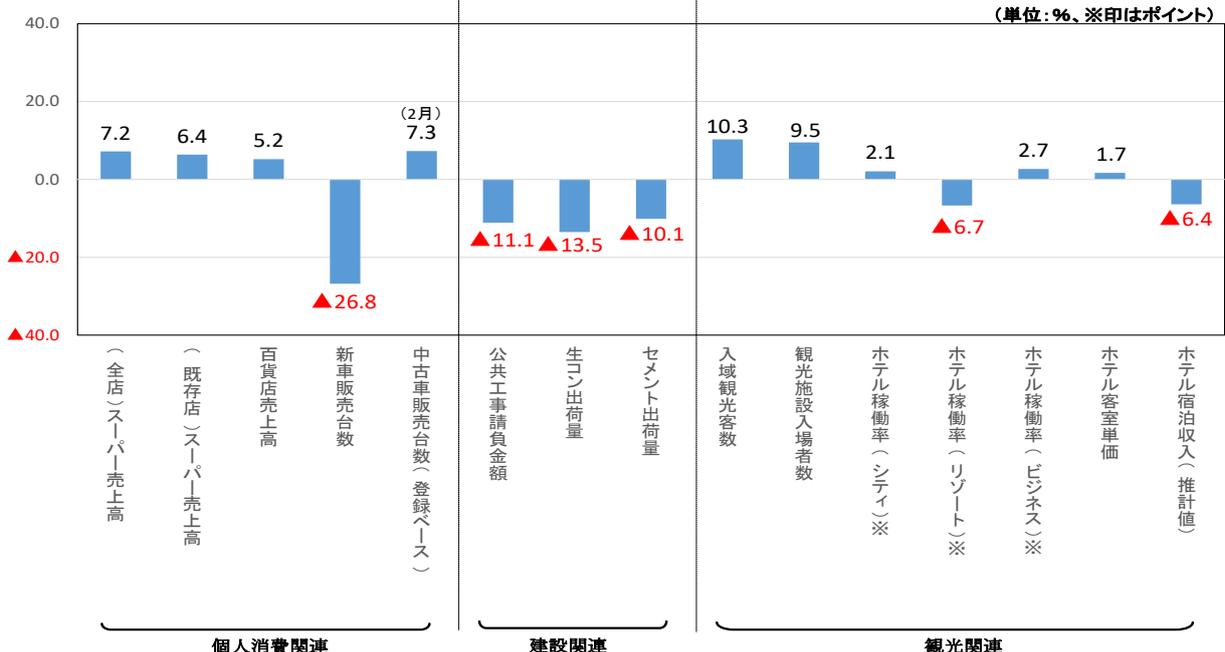
建設関連では、公共工事請負金額は前年同月を下回りました。建設資材である生コン、セメントはともに前年同月を下回りました。

観光関連では、入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も前年同月を上回りました。ホテル稼働率はシティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、リゾートホテルは下回りました。ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入(推計値)は前年同月を下回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、物価高の影響を受けながらも増加しています。建設関連は、概ね堅調に推移しています。観光関連は、外国人観光客の増加などから回復しています。よって、「県内景況は、回復している」と景気判断を据え置きました。

(2023年10月の上方修正から6か月連続で判断維持)

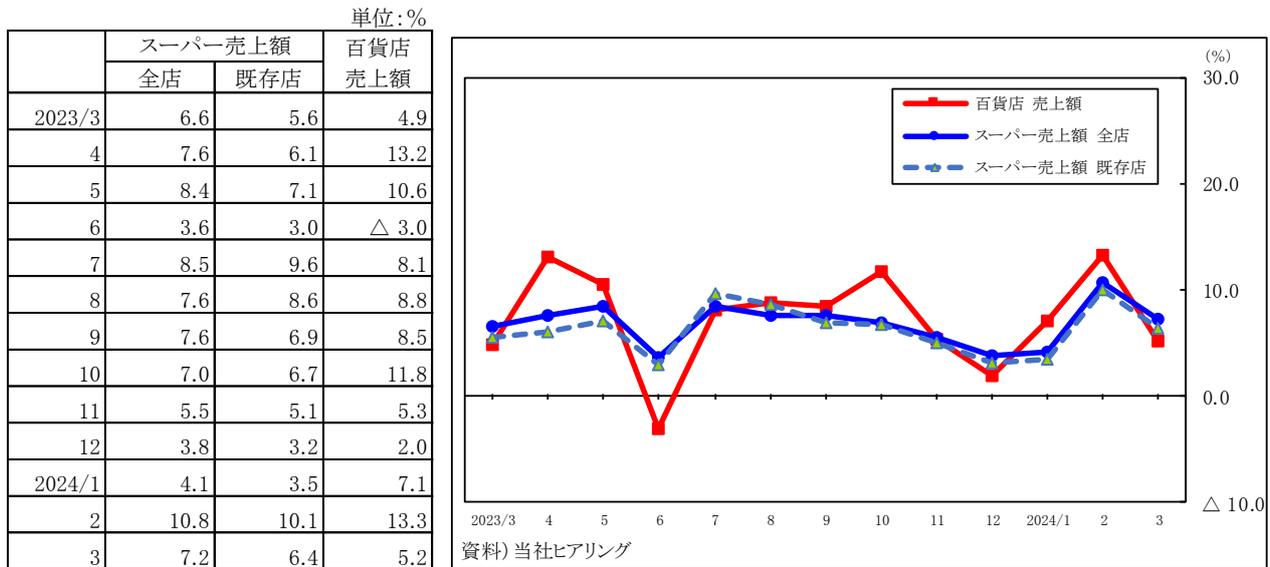
主要景気指標前年同月比(増減率)





■個人消費： (やや良い)

① スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回る。百貨店売上高は、前年同月を上回る。



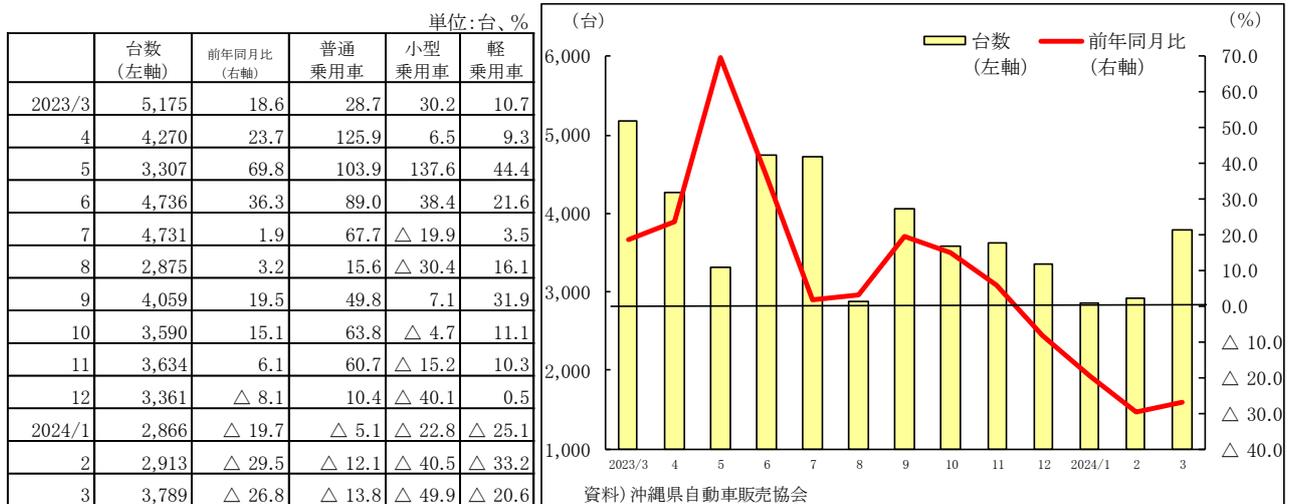
注) 前年同月比

3月の個人消費関連では、スーパー売上高「全店ベース(前年同月比 7.2%増)」は、22 ヶ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品(同 6.3%増)」は、ホワイトデーやひなまつりなどのイベント関連商品が好調に推移したことや物価高の影響などにより前年同月を上回りました。家電を含む「家庭用品(同 15.7%増)」は、新生活向け商品の販売好調などにより前年同月を上回りました。「衣料品(同 4.5%増)」は、気温が低く推移したことに伴う冬物商材の好調等により前年同月を上回りました。また、来店客数の増加も好調要因となりました。

「既存店ベース(同 6.4%増)」は、22 ヶ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品(同 5.6%増)」は、イベント関連商品の好調や物価高の影響などにより前年同月を上回りました。「家庭用品(同 13.6%増)」は、新生活向け商品の好調などにより前年同月を上回りました。「衣料品(同 4.5%増)」は、冬物商材の好調等により前年同月を上回りました。

百貨店売上高は、前年同月を上回りました(同 5.2%増)。品目別では、ウエイトの高い「食料品(同 6.5%増)」は、催事企画の好調等により前年同月を上回りました。「食堂喫茶(同 9.9%増)」は、新店舗開店による客数増加などにより前年同月を上回りました。「身廻品(同 1.6%増)」、「雑貨(同 14.8%増)」は、企画の好調やインバウンド客による売り上げ増加などにより前年同月を上回りました。全体としては8ヶ月連続で前年同月を上回りました。

② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を下回る。

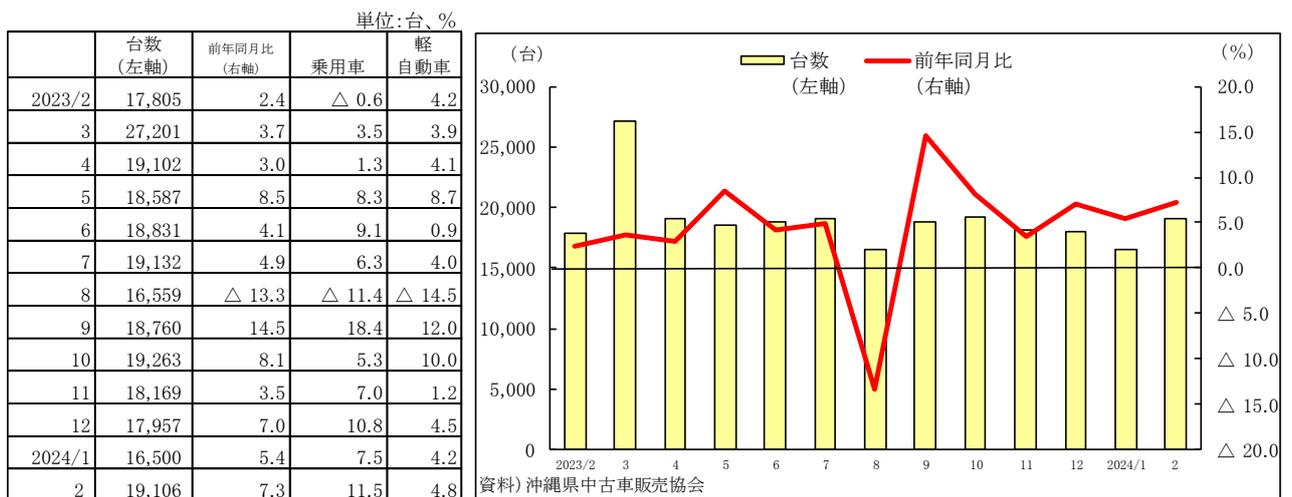


注) 前年同月比

注) 普通乗用車及び小型乗用車は登録車、軽乗用車は届出車の数値を表示。

新車販売台数は、全体で3,789台(同26.8%減)となり、4ヵ月連続で前年同月を下回りました。車種別では、「普通乗用車(同13.8%減)」、「小型乗用車(同49.9%減)」は一部メーカーの出荷停止や遅れ、レンタカー台数の減少などにより前年同月を下回りました。「軽乗用車(同20.6%減)」は、一部メーカーの出荷停止やレンタカー台数の減少などにより前年同月を下回りました。

③ 【参考：2月】中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を上回る。

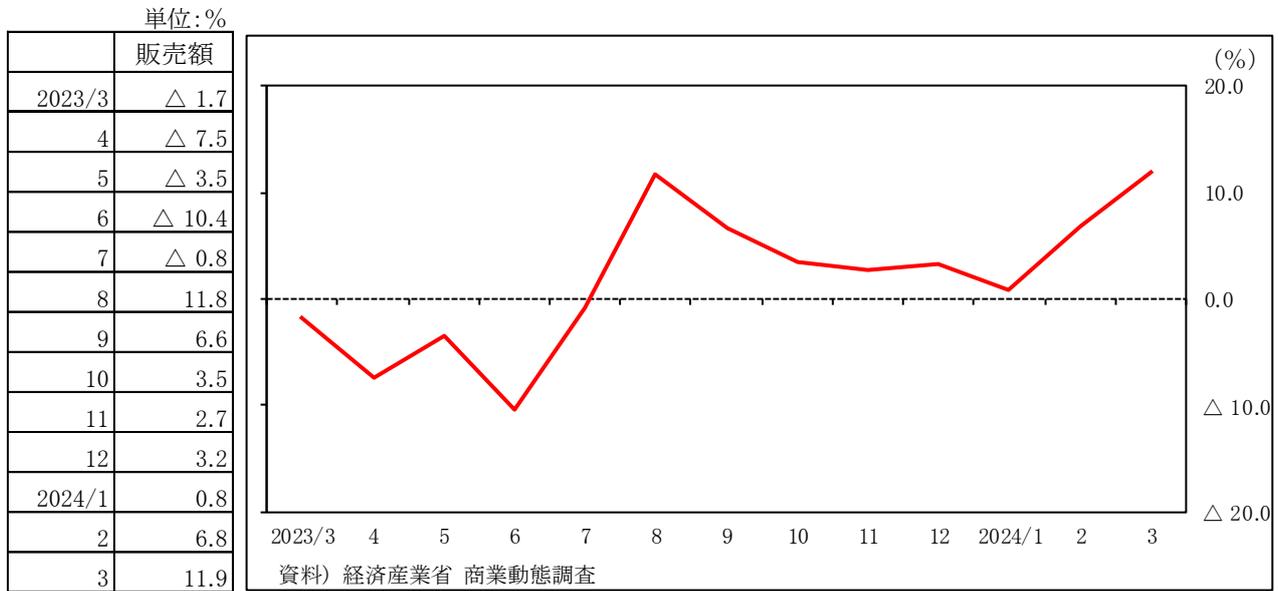


注) 前年同月比

注) 登録ベース

中古車販売台数(登録ベース)は、全体で19,106台(同7.3%増)となり、6ヵ月連続で前年同月を上回りました。車種別では、「乗用車(同11.5%増)」、「軽自動車(同4.8%増)」と前年同月を上回りました。

④ 大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を上回る。



注)前年同月比

3月の大型家電専門店販売額は前年同月を上回りました。

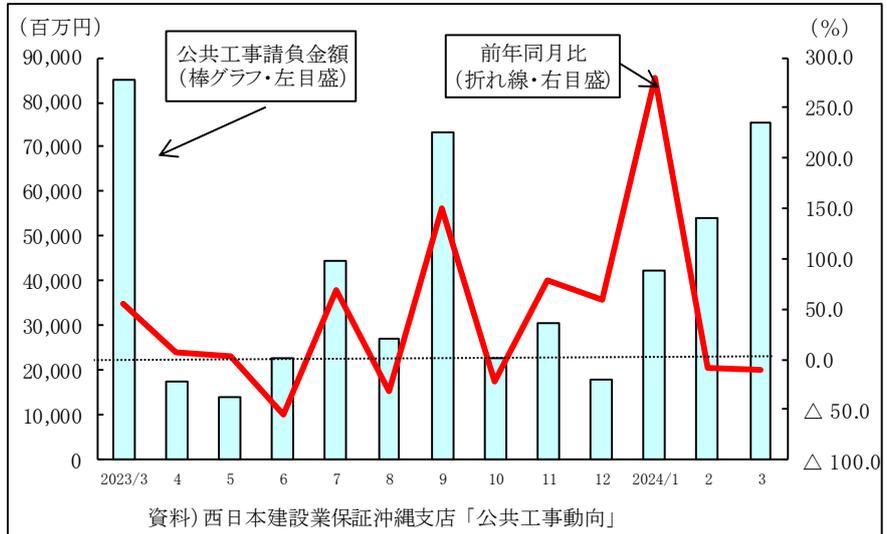


■建設関連： (ふつう)

① 公共工事・・・公共工事請負金額は前年同月を下回る。

単位:百万円、%

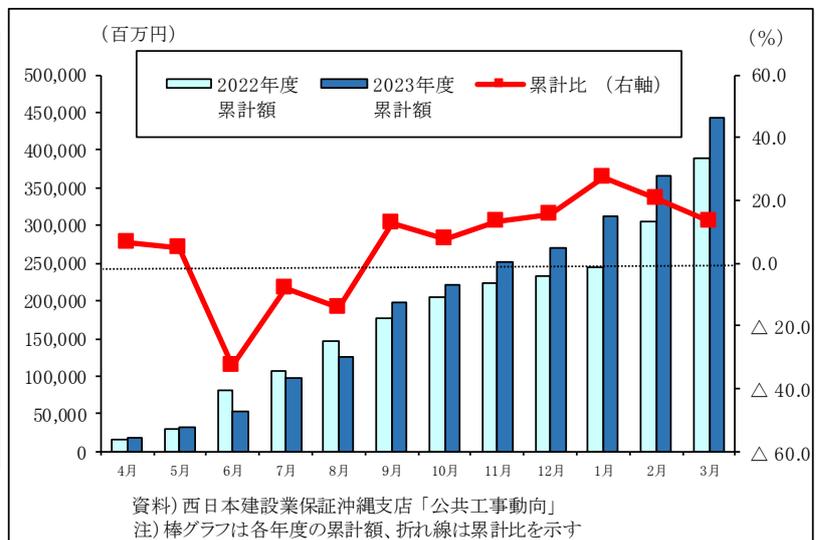
| | 請負金額 | 前年同月比 |
|--------|--------|-------|
| 2023/3 | 84,927 | 54.9 |
| 4 | 17,663 | 6.4 |
| 5 | 14,118 | 2.8 |
| 6 | 22,582 | △55.0 |
| 7 | 44,353 | 68.0 |
| 8 | 26,976 | △32.3 |
| 9 | 73,429 | 150.2 |
| 10 | 22,851 | △23.0 |
| 11 | 30,627 | 78.9 |
| 12 | 17,812 | 58.8 |
| 2024/1 | 42,164 | 279.4 |
| 2 | 53,986 | △9.1 |
| 3 | 75,459 | △11.1 |



【参考】公共工事（年度累計）・・・公共工事請負金額は前年同期を上回る。

単位:百万円、%

| | 2022年度 累計額 | 2023年度 累計額 | 累計比 (右軸) |
|-----|---------------|---------------|-------------|
| 4月 | 16,593 | 17,663 | 6.4 |
| 5月 | 30,325 | 31,781 | 4.8 |
| 6月 | 80,556 | 54,363 | △32.5 |
| 7月 | 106,961 | 98,717 | △7.7 |
| 8月 | 146,790 | 125,693 | △14.4 |
| 9月 | 176,137 | 199,123 | 13.0 |
| 10月 | 205,815 | 221,974 | 7.8 |
| 11月 | 222,935 | 252,601 | 13.3 |
| 12月 | 234,149 | 270,414 | 15.5 |
| 1月 | 245,263 | 312,579 | 27.4 |
| 2月 | 304,622 | 366,565 | 20.3 |
| 3月 | 389,549 | 442,024 | 13.5 |



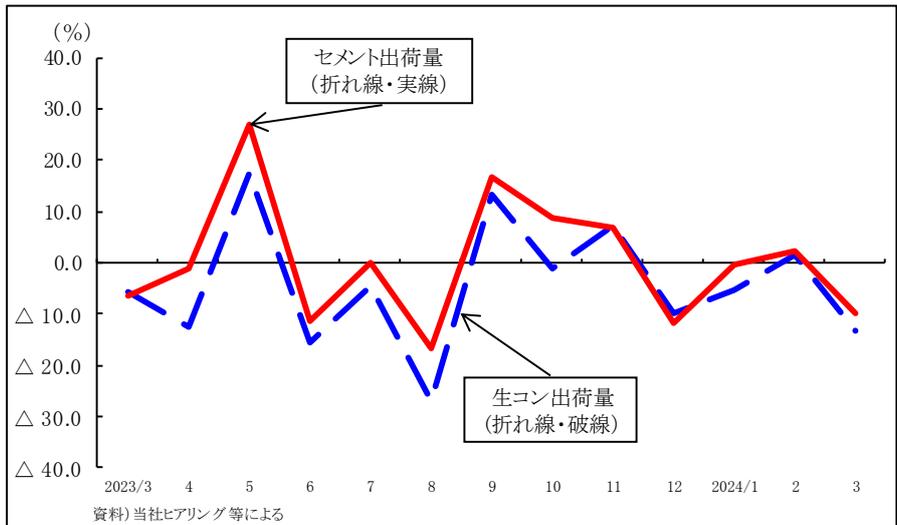
3月の公共工事請負金額は、前年同月比 11.1%減の 754 億 5,900 万円となりました(2ヵ月連続減)。

発注者別でみると、「独立行政法人等(89.4%減)」、「市町村(同 33.1%減)」は前年同月を下回りました。一方、「国(同 13.9%増)」、「その他の公共的団体(202.7%増)」、「沖縄県(同 15.8%増)」は前年同月を上回りました。

② 建設資材・・・生コン、セメントはともに前年同月を下回る。

単位:前年同月比 (%)

| | 生コン | セメント |
|--------|--------|--------|
| 2023/3 | △ 5.7 | △ 6.5 |
| 4 | △ 12.6 | △ 1.2 |
| 5 | 17.3 | 26.9 |
| 6 | △ 15.7 | △ 11.3 |
| 7 | △ 4.7 | 0.0 |
| 8 | △ 26.9 | △ 16.6 |
| 9 | 13.2 | 16.6 |
| 10 | △ 1.0 | 8.6 |
| 11 | 7.2 | 6.9 |
| 12 | △ 9.9 | △ 12.0 |
| 2024/1 | △ 5.2 | △ 0.5 |
| 2 | 1.4 | 2.4 |
| 3 | △ 13.5 | △ 10.1 |



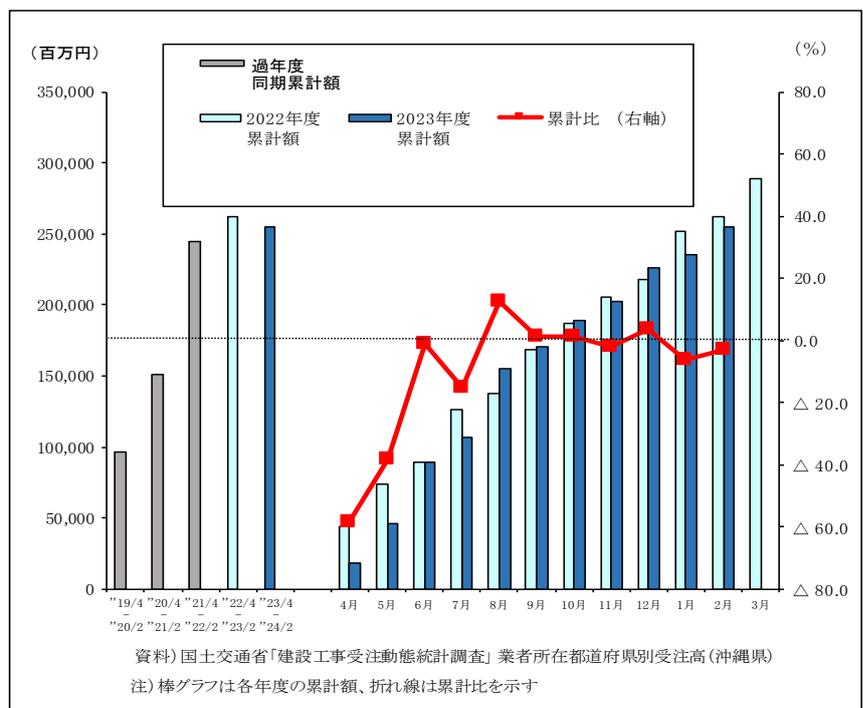
(注) セメント出荷量は、速報値につき、確報にて修正される場合がある

建設資材関連では、生コンの出荷量は13.5%減と2ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。内訳をみると、民間工事向けは、中南部地区、石垣地区、宮古地区での出荷が減少したことなどから前年同月を13.3%下回りました。公共工事向けは、中南部地区、宮古地区での出荷が減少したことなどから前年同月を14.0%下回りました。セメントの出荷量は、10.1%減と2ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。

③ 【参考】民間等元請受注 (年度累計) …前年同期を下回る。

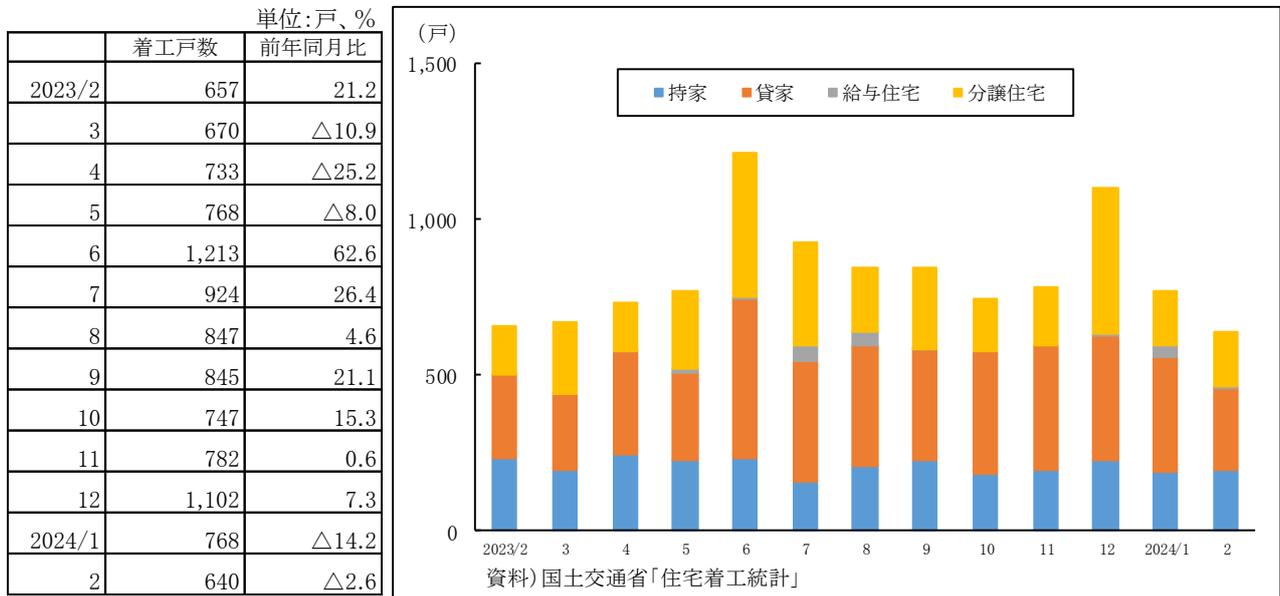
単位:百万円、%

| | 累計額 | | | | | | | |
|---------|---------|----------|---------|---------|-------|---|--------|-------|
| ''19/4 | 96,917 | / | / | | | | | |
| -''20/2 | | | | | | | | |
| ''20/4 | | | | | | | | |
| -''21/2 | | | | | | | | |
| ''21/4 | | | | | | | | |
| -''22/2 | | | | | | | | |
| ''22/4 | 262,699 | / | / | | | | | |
| -''23/2 | | | | | | | | |
| ''23/4 | | | | | | | | |
| -''24/2 | | | | | | | | |
| 2022年度 | | | | 254,964 | / | / | | |
| 累計額 | | | | | | | | |
| 2023年度 | 累計額 | 累計比 (右軸) | | | | | | |
| 4月 | | | 43,646 | | | | 18,069 | △58.6 |
| 5月 | | | 73,695 | | | | 45,654 | △38.1 |
| 6月 | | | 89,558 | | | | 88,815 | △0.8 |
| 7月 | | | 126,129 | 106,797 | △15.3 | | | |
| 8月 | | | 137,971 | 155,056 | 12.4 | | | |
| 9月 | 168,658 | 170,863 | 1.3 | | | | | |
| 10月 | 186,983 | 189,095 | 1.1 | | | | | |
| 11月 | 205,895 | 202,154 | △1.8 | | | | | |
| 12月 | 218,471 | 226,690 | 3.8 | | | | | |
| 1月 | 251,544 | 235,764 | △6.3 | | | | | |
| 2月 | 262,699 | 254,964 | △2.9 | | | | | |
| 3月 | 288,537 | | | | | | | |



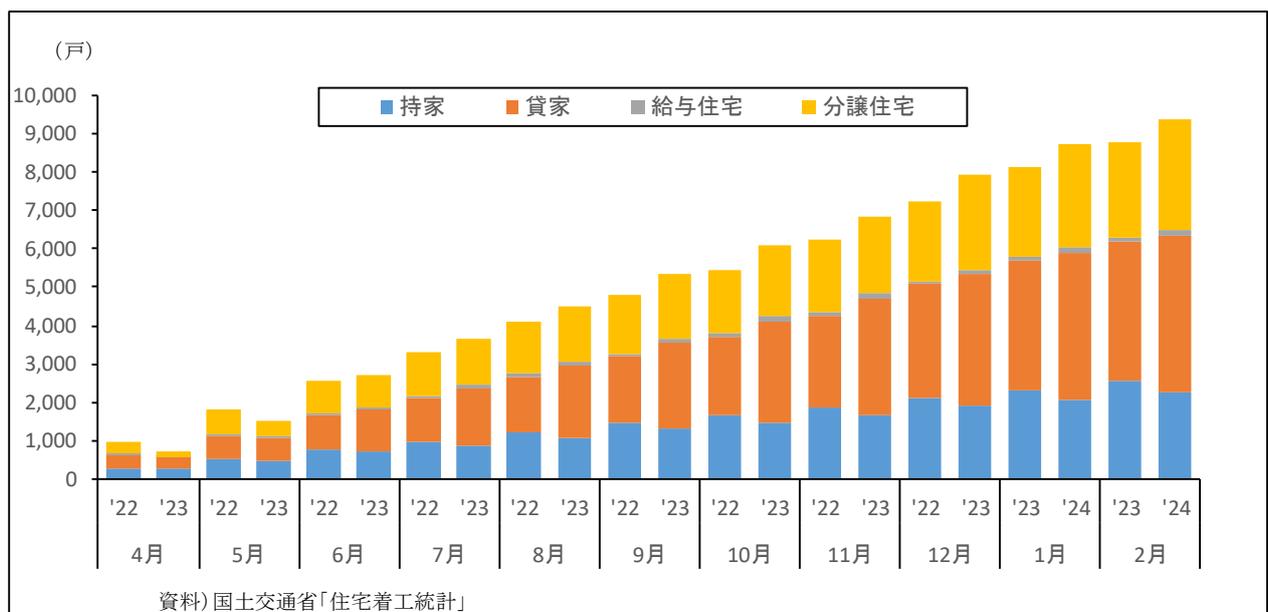
今年度累計値では、2.9%減となっています。

④ 【参考】住宅投資・・・着工戸数は前年同月を下回る。



2月の新設住宅着工戸数は、全体で前年同月比 2.6%減の 640 戸となり、2ヵ月連続で前年同月を下回りました。利用別戸数をみると、「持家(同 15.1%減)」、「貸家(同 3.0%減)」は前年同月を下回りました。一方、「分譲住宅(同 14.2%増)」、「給与住宅(同4戸増)」は前年同月を上回りました。

【参考】住宅投資 (年度累計)・・・着工戸数は前年同期を上回る。

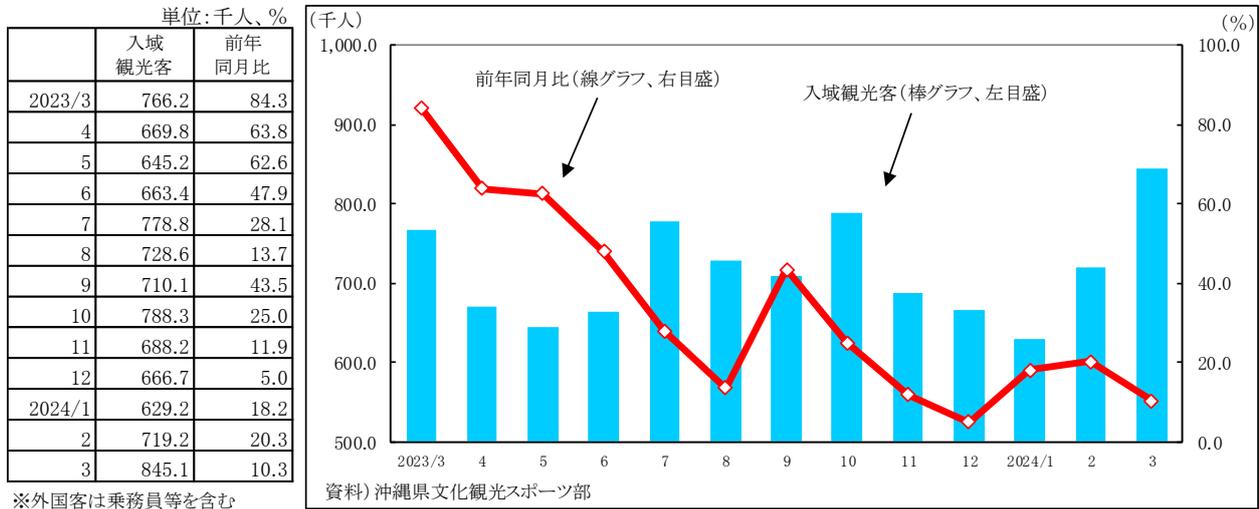


今年度累計値では、6.4%増となっています。



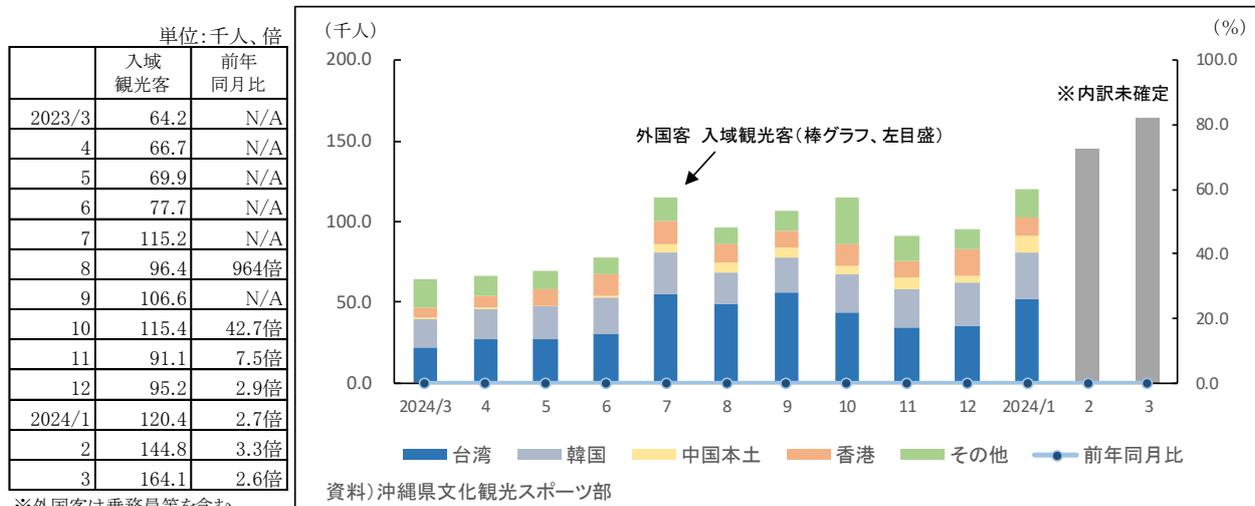
■観光関連： (やや良い)

①入域観光客数 (国内客・外国客の合計)・・・前年同月を上回る。



※外国客は乗務員等を含む

外国客入域観光客数・・・前年同月を上回る。



※外国客は乗務員等を含む

※前年同月比は倍率表示、グラフへの反映はなし。前年が0千人の月はN/Aにて表示。

3月の入域観光客数は、外国人観光客の増加などにより78,900人多い845,100人(前年同月比10.3%増)となり、28ヵ月連続で前年同月を上回りました。一方、国内客は全国旅行支援の反動等により21,000人少ない681,000人(前年同月比3.0%減)となりました。

(参考)2019年同月比(国内客・外国客の合計)では、38,900人減少(4.4%減)と下回っています。

2019年同月比(国内客)では、23,600人増加(3.6%増)となっています。

外国客入域観光客数は、164,100人となりました(空路96,700人、海路67,400人)。今後も各路線の運航再開・増便やクルーズ船の寄港などにより、外国客数の緩やかな回復が見込まれています。

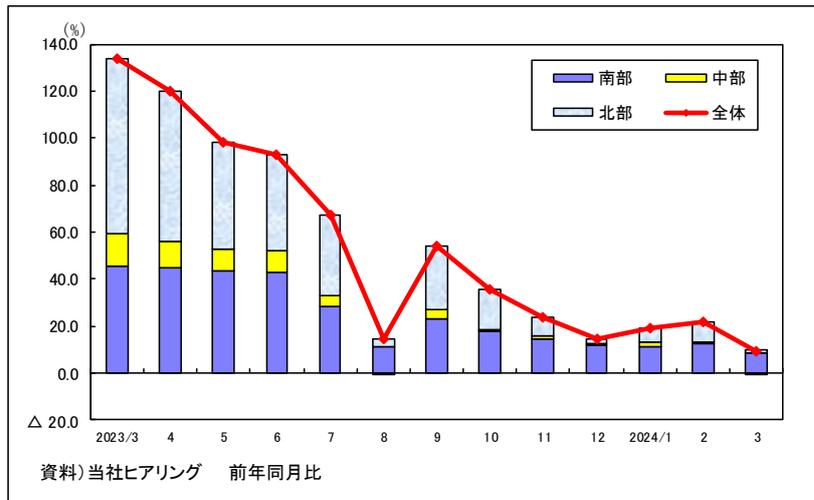
②観光施設入場者数・・・前年同月を上回る。

単位: %

| | 入場者数(前年同月比) | | | |
|--------|-------------|-------|-------|-------|
| | 全体 | 南部 | 中部 | 北部 |
| 2023/3 | 133.8 | 139.4 | 125.0 | 132.3 |
| 4 | 119.7 | 132.0 | 137.2 | 110.0 |
| 5 | 98.3 | 123.8 | 117.6 | 80.0 |
| 6 | 93.0 | 121.7 | 162.4 | 69.5 |
| 7 | 67.3 | 105.0 | 54.0 | 53.1 |
| 8 | 14.4 | 40.3 | △ 1.3 | 5.5 |
| 9 | 54.2 | 77.9 | 51.1 | 43.3 |
| 10 | 35.3 | 51.0 | 12.1 | 29.7 |
| 11 | 23.7 | 36.7 | 11.3 | 15.9 |
| 12 | 14.3 | 34.0 | 2.8 | 3.9 |
| 2024/1 | 19.3 | 32.7 | 16.3 | 11.8 |
| 2 | 21.5 | 35.7 | 3.7 | 15.8 |
| 3 | 9.5 | 25.5 | △ 5.2 | 2.8 |

※調査対象施設数＝南部6、中部5、北部4施設

※公表後に改定する場合があります最新公表資料が確定値とする。



3月の**観光施設入場者数**は、外国人観光客の増加などにより全体では9.5%増となり24ヵ月連続で前年同月を上回りました。地域別では、北部の観光施設は2.8%増、南部は25.5%増、中部は5.2%減となりました。

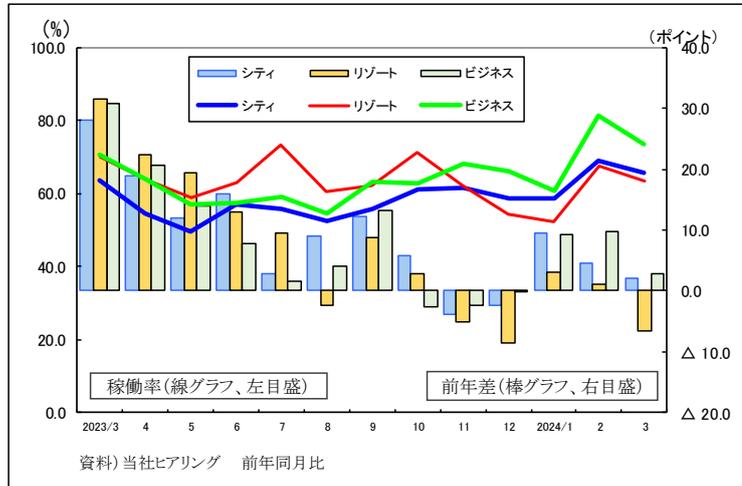
(参考)2019年同月比では、全体で27.2%の減少となりました。内訳では北部の観光施設は19.7%の減少、南部は32.3%の減少、中部は35.9%の減少となっています。

③ ホテル稼働率・・・シティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、リゾートホ は下回る。

単位：％、ポイント

| | 稼働率 | | | 前年同月差 | | |
|--------|------|------|------|-------|-------|-------|
| | シティ | リゾート | ビジネス | シティ | リゾート | ビジネス |
| 2023/3 | 63.7 | 70.0 | 70.8 | 28.1 | 31.6 | 30.8 |
| 4 | 54.4 | 63.7 | 64.1 | 18.9 | 22.5 | 20.6 |
| 5 | 49.4 | 58.8 | 57.2 | 12.0 | 19.3 | 13.9 |
| 6 | 57.0 | 62.9 | 57.6 | 16.0 | 13.0 | 7.7 |
| 7 | 55.9 | 73.4 | 59.1 | 2.9 | 9.5 | 1.6 |
| 8 | 52.5 | 60.5 | 54.4 | 9.1 | △ 2.5 | 4.1 |
| 9 | 55.8 | 62.1 | 63.4 | 12.3 | 8.7 | 13.2 |
| 10 | 61.1 | 71.1 | 62.6 | 5.9 | 2.9 | △ 2.7 |
| 11 | 61.5 | 62.3 | 68.3 | △ 4.0 | △ 5.1 | △ 2.4 |
| 12 | 58.5 | 54.2 | 66.2 | △ 2.4 | △ 8.7 | △ 0.2 |
| 2024/1 | 58.5 | 52.2 | 60.9 | 9.5 | 3.1 | 9.3 |
| 2 | 69.0 | 67.6 | 81.3 | 4.5 | 1.1 | 9.7 |
| 3 | 65.8 | 63.3 | 73.5 | 2.1 | △ 6.7 | 2.7 |

注)シティ7ホテル、リゾート15ホテル、ビジネス4ホテル
※公表後に改定する場合があります最新公表資料が確定値とする。



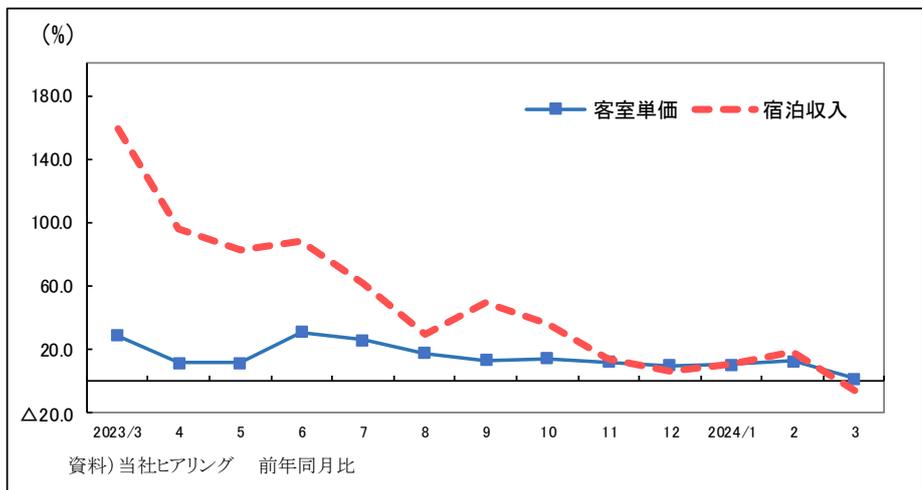
県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比 2.1 ポイント増加、リゾートホテルは 6.7 ポイント減少、ビジネスホテルは 2.7 ポイント増加しました。リゾートホテルは、前年の全国旅行支援の反動などから減少しました。

(参考)2019年同月比では、シティホテルは 15.0 ポイントの減少、リゾートホテルは 14.1 ポイントの減少、ビジネスホテルは 6.4 ポイントの減少となっています。

④ ホテル客室単価・宿泊収入・・・ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入は下回る。

単位：％

| | 客室単価 | 宿泊収入 |
|--------|------|-------|
| 2023/3 | 28.6 | 158.4 |
| 4 | 11.5 | 96.4 |
| 5 | 11.3 | 82.6 |
| 6 | 30.9 | 88.4 |
| 7 | 25.7 | 61.4 |
| 8 | 17.3 | 29.6 |
| 9 | 13.3 | 49.2 |
| 10 | 14.2 | 35.7 |
| 11 | 12.1 | 14.3 |
| 12 | 10.0 | 5.9 |
| 2024/1 | 10.3 | 10.9 |
| 2 | 12.4 | 18.4 |
| 3 | 1.7 | △6.4 |



※対象施設数：22施設（シティ7、リゾート15）、ビジネスは除く
※客室単価は22施設の平均値、宿泊収入は各施設の推計値の総額（稼働率及び客室単価より当社推計）
※公表後に改定する場合があります最新公表資料が確定値とする。

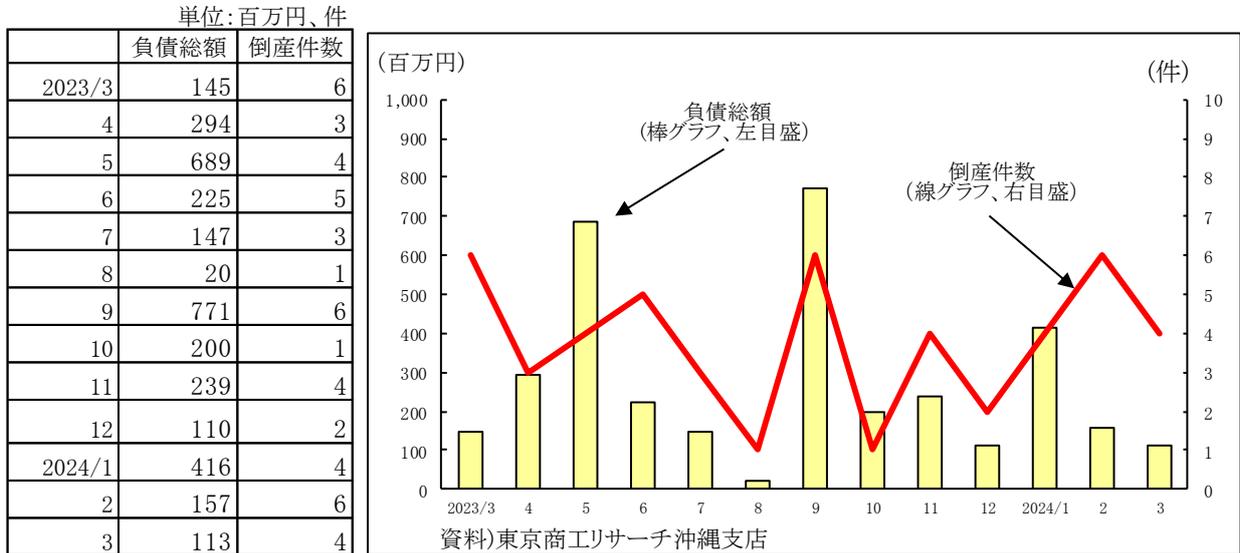
ホテル客室単価（シティ&リゾート）は 1.7%増と 14 ヶ月連続で前年同月を上回り、**宿泊収入**は 6.4%減と 28 ヶ月振りに前年同月を下回りました。

(参考)2019年同月比では、客室単価は 20.0%の増加、客室収入は 9.5%の減少となっています。



■企業倒産： (やや良い)

企業倒産・・・件数、負債総額はともに前年同月を下回る。



注)負債総額1,000万円以上を集計対象

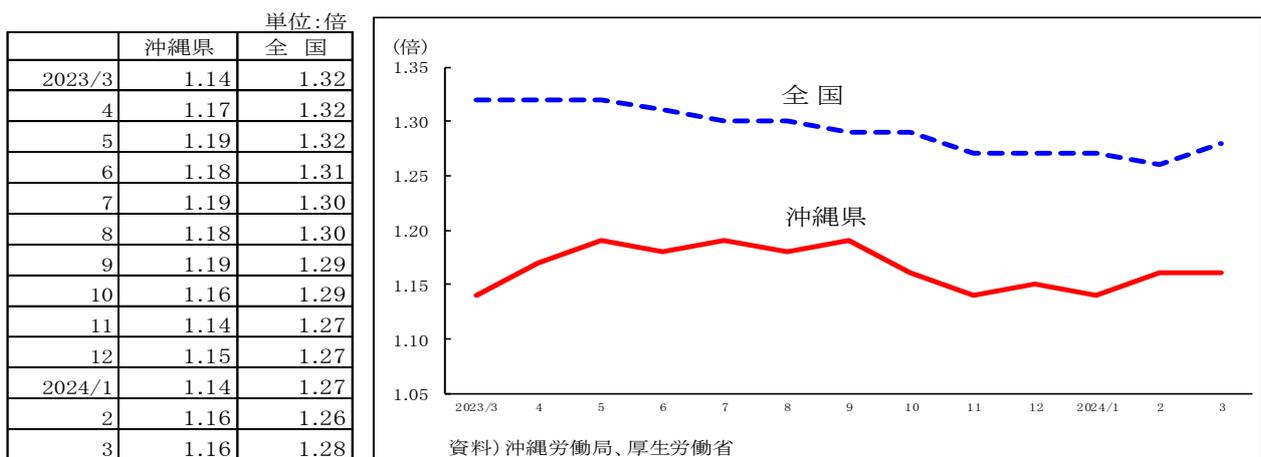
3月の**企業倒産件数**は4件(うち1億円以上10億円未満の大口倒産は発生なし)となり、前年同月より33.3%下回りました。

負債総額は1億1,300万円となり、前年同月より22.1%下回りました。



■雇用関連： (やや良い)

①有効求人倍率・・・沖縄は前月と同水準、全国は上昇。



注)季節調整済

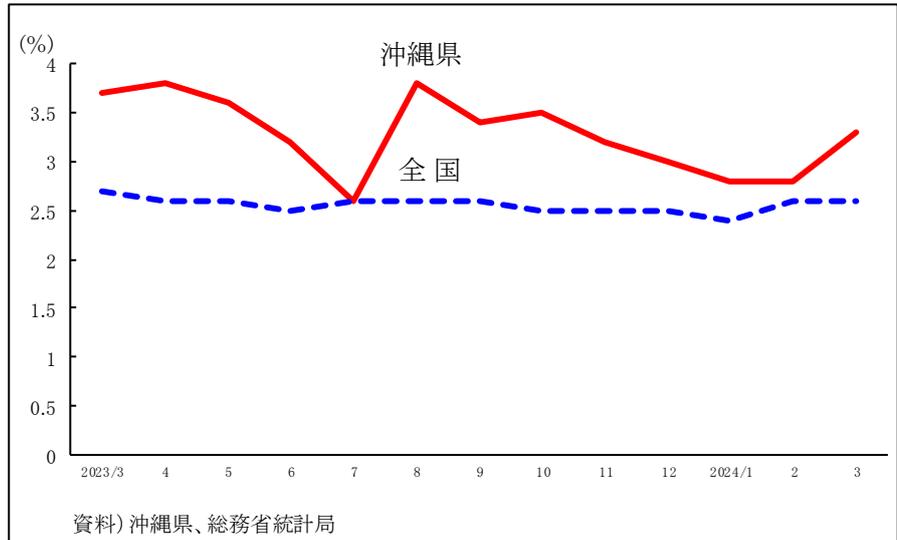
注)沖縄県の数値は県内を就業地とする「就業地別」求人数を用いて算出

3月の**雇用状況**は、月間有効求人数(季節調整値)が前月比0.4%減の33,171人に対して、月間有効求職者数(同上)は前月比0.5%減の28,550人となり、**有効求人倍率(季節調整値)**は1.16倍と、前月と同水準となりました。

② 完全失業率・・・沖縄は前月より上昇、全国は同水準。

単位:%

| | 沖縄県 | 全国 |
|--------|-----|-----|
| 2023/3 | 3.7 | 2.7 |
| 4 | 3.8 | 2.6 |
| 5 | 3.6 | 2.6 |
| 6 | 3.2 | 2.5 |
| 7 | 2.6 | 2.6 |
| 8 | 3.8 | 2.6 |
| 9 | 3.4 | 2.6 |
| 10 | 3.5 | 2.5 |
| 11 | 3.2 | 2.5 |
| 12 | 3.0 | 2.5 |
| 2024/1 | 2.8 | 2.4 |
| 2 | 2.8 | 2.6 |
| 3 | 3.3 | 2.6 |



注) 季節調整済

3月の完全失業率(季節調整値) は、3.3%となり前月より上昇しました。